

アフターサービスのご提供について【重要】

本機のアフターサービスは、修理は行わず無償または有償での新品交換にて対応させていただきます。

尚、アフターサービスをご希望の場合は、ご購入時の販売店の領収書控えのご提示が必要となりますので、大切に保管してください。

保証期間はご購入時より6ヶ月間となります。

保証期間	保証対象の故障	保証対象外の故障	
		アフターサービス対象	アフターサービス対象外
保証期間内	無償新品交換	有償新品交換	サービスの提供はありません
保証期間外	—	有償新品交換	サービスの提供はありません

1. 正常な使用状態(取扱説明書の注意書きに従った使用状態)で故障した場合には、弊社規則に従い、アフターサービスの対象とさせていただきます。
※詳しくはフリーダイヤルまでお問い合わせください。
2. 故障等でアフターサービスの提供をご希望の場合は、お買上の販売店にお持ちいただくかフリーダイヤルまでご連絡ください。
3. サービスの依頼品は故障内容等の評価後、提供されるサービスをお客様にご連絡致します。内容によっては保証期間内外を問わず、サービスを受けられない場合がありますのでご了承ください。

※保証期間内、保証対象の故障でも次の場合は有償またはサービス対象外となります。

- 購入時の領収書のご提示をいただけない場合。
- 購入時の領収書に販売店名・日付の記載が無い場合や、ご購入先の訂正印無しに内容が書き換えられている場合。
- 使用上・管理上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造などによる故障または損傷の場合。
- ご購入後の輸送、落下などによる故障および損傷。
- 火災、地震、風水害、その他天変地異や公害、煙害、異常電圧などによる故障および損傷。
- 故障以外の点検などといったご要望。

ご購入時の領収書に年月日の記載がない場合は、製品の製造年月日に3ヶ月を加算した月の1日を保証期間開始とさせていただきます。

この保証は日本国内においてのみ有効です。(THIS WARRANTY IS VALID IN JAPAN)

※この内容は上記に明示した期間・条件に基づき、アフターサービスのご提供をお約束するものです。

サービスの内容など、ご不明な点がございましたらお気軽にフリーダイヤルまでお問い合わせください。

A01717

Tajima

PE15

レーザー距離計 タジマPE15

品番：LKT-PE15

取扱説明書

屋内専用



1版

製品ご購入の際の領収書を大切に保管してください

アフターサービス依頼時にご購入販売店様名・日付の記載された領収書を提出してください。保証書の代わりとして確認させていただきます。



レーザー距離計タジマPE15は消費生活用製品安全法に基づき、経済産業省への届け出を行い、技術適合義務を果たした製品です。

お買い上げいただき、ありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
本製品の性能をご理解の上で、適切な取扱いと保守をしていただくようお願い致します。
お読みになった後、この取扱説明書は必ず保管してください。

付属品

- ・ 単4形アルカリ乾電池2本 (動作確認用)

■各種お問い合わせはこちらまで

0120-125577

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00
(12:00～13:00/祝日/当社指定休日を除く)

株式会社TJMデザイン

本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3
www.tajimatool.co.jp

タジマPE15はこんな時に便利!

警告

※ このアイコンが点灯している時は、レーザー光が照射されています。

■レーザー光を直接のぞかないでください。

■レーザー光を他の人に向けしないでください。

レーザー光を連続して見ると、視力障害を起こすことがあります。

引っ越しや模様替えに!!



リフォームや引っ越し時の測定も簡単に、素早く、正確に行えます。家具などを避けて測定ができ、測定箇所を傷つける心配もありません。

高所の測定に



高い天井までの距離や、今まで2人がかりで測定していた長い距離を1人で素早く安全に行えます。

仕様

測距精度 ※1 (測距に適さない環境下) ※2	±3.0mm(+D×0.1mm)※3 ±6.0mm(+D×0.1mm)※3
測距範囲 ※1 (測距に適さない環境下) ※2	0.5m※4~15m (0.7m※4~8m)
表示単位	m
最小表示値	0.001m(=1mm)
レーザー安全クラス	クラス2
レーザー波長、出力	620~690nm、<1mW
レーザースポット径	約10mm/10m
自動レーザーオフ	30秒後
自動電源OFF	120秒後
距離測定(単回)	○
連続測定	○
バックライト	○
電源	単4形アルカリ乾電池×2本
電池寿命	最大5,000回まで
防塵・防水性能	IP40
製品寸法	153×24×20mm
重量(電池含む)	68g
使用温度範囲	0℃~40℃
保管温度範囲	-10℃~60℃

※1~4 社内規格に基づき、それぞれ以下の条件下で適用されます。

※1 測距に適した環境下: 白く塗装された壁、周囲に強い光がないこと、適温時。

※2 測距に適さない環境下: 反射率が低いターゲット、周囲に強い光がある、高温や低温時。

※3 D=距離(m)。公差は90%の信頼性で適用されます。

※4 最短距離0.5m(0.7m)は測定基準を後端とした場合です。

■改良のため予告なく仕様・外観を変更する場合があります。

本機を正しくお使いいただくために

表示の説明

 警告	誤った取扱いをすると、「人が死亡または障害を負う可能性」があることを示します。
 注意	誤った取扱いをすると、「人が障害を負う可能性、および物的損害のみが発生する可能性があること」を示します。
絵表示について	 してはいけないことを示す「禁止」です。  必ず実行していただくことを示す「強制」です。

レーザー距離計タジマPE15のご使用に際して

使用用途	本機が使用できる用途は距離の測定に限定されます。
使用の制限	⇒「仕様」を参照してください。 本機は人が通常に活動できる環境での使用に適しており、過酷な環境や爆発の危険がある環境では使用しないでください。



レーザークラス
本機は、可視レーザービームを機器前面から照射します。
この距離計は、次の規格に基づく、クラス2レーザーです。
・IEC60825-1:2014「レーザー製品の放射安全性」
・JIS C 6802:2014「レーザー製品の安全基準」
レーザークラス2/II製品：
レーザービームをのぞき込んだり、他の人に向けたりしないでください。
通常は、まばたきを含む嫌悪反応により、目が保護されます

電磁波環境適合性 (EMC)
「電磁適合性」とは、電磁放射や静電気の放電がある環境で、機器が円滑に機能する性能を有し、また、他の機器に電磁干渉を与えないことを意味します。本機は、最も厳しい規格および規制の条件に適合していますが、他の機器に干渉を及ぼす可能性があります。このような場合は、お互いを遠ざけた状態で本機を使用してください。

責任の範囲

管理者の責任
管理者は、この機器を使用する全ての使用者が、取扱説明書に従って使用されるように徹底してください。また、管理者はこの機器の使用に際しての安全について、説明、研修する責任もあります。
事故防止のため、現地の安全規則を熟知し、機器の安全が損なわれていると判断した場合、フリーダイヤルに連絡してください。

安全上のご注意

 警告  禁止	 強制 ■ 必ずこの取扱説明書を読んでからご使用ください。 ■ 安全な測定環境を確認し使用してください。
	■ 取扱説明書で禁止されている方法、範囲外で使用しないでください。 製品が正しく理解されずに使用された場合、人的、物的および環境的損害をもたらす場合があります。
	■ 光学器具で直接レーザー光を見ないでください。 望遠鏡やルーペなどでレーザー光を直接見ると危険です。 ■ レーザー光を直接のぞかないでください。 ■ 別売のレーザーグラス、ハードグラスを使用して直接レーザー光をのぞかないでください。 ■ レーザー光路は目の高さを選んでください。 ■ レーザー光路に立ち入らないようにしてください。 ■ レーザー光路に反射物を置かないでください。 ■ レーザー光を他の人に向けしないでください。 ■ 幼児や子供の手の届く場所には保管しないでください。 レーザー光を連続して見ると、視力障害を起こすことがあります。 障害が疑われる場合は速やかに医師の診断を受けてください。
	■ 絶対に分解や改造をしないでください。 本機を分解すると故障、感電の原因となります。 ■ 異常を感じたら本機を絶対に使わないでください。 すぐに使用を中止して、お求めの販売店、またはフリーダイヤルにアフターサービスの問い合わせ・依頼をしてください。
	■ はしごを使用している場合や、稼働中の機械の近く、保護されていない機械、設備の近くなどで測定する場合に、故意または無責任な行動をとらないでください。 建設現場、工場、道路上では測定スペースを十分に確保し、安全対策を講じた上で使用してください。
	■ 本機および乾電池を家庭ごみと同様の扱いで廃棄しないでください。 本機および使い切った乾電池を廃棄する場合、各自治体の規定に従って適切に廃棄してください。必ず本機を使用する権限のない人の手に渡らないようにしてください。

使用上のご注意

注意	禁止	■ 使用・保管温度範囲外で使用しないでください。 ■ 直射日光下や温度の高い場所、急激な温度変化のある場所では使用しないでください。 ■ 結露したまま、本機をお使いにならないでください。 結露が確認されましたら、電源を入れずに結露が取れるまで放置してください。その後電源を入れれば正常に作動します。 ■ 濡らさないでください。 本機に防水性能はありません。故障の原因となります。 ■ ディスプレイには直接触ったり、物が当たったりしないようにしてください。
		■ 本機に不具合がある場合、または落としたり、誤った使用をした場合は、距離が誤測定される可能性があります。 定期的に試験測定を行い、精度を確認してください。特に重要な測定の前後や測定中には試験測定を行ってください。また本機のレンズは清潔に保ち、本体に大きな機械的損傷がないことを確認してください。
	強制	■ 本機は制御装置ではなく、測定センサーとして使用してください。 本機を距離の測定や、クレーン、建設機械、プラットフォームなどの動いている物体の位置の確定に使用している場合、予測しない事態により、誤測定が起こる場合があります。
		■ 必ず専用の距離計アクセサリを使用してください。 タジマ(TJMデザイン)で取り扱う製品以外のアクセサリを使用した場合、本機の性能と安全性を保証できません。 ■ 使用しない場合は乾電池を取り出してください。 ■ 新旧および種類の異なる電池は混用しないでください。 乾電池から液が漏れ出して、故障の原因となる場合があります。

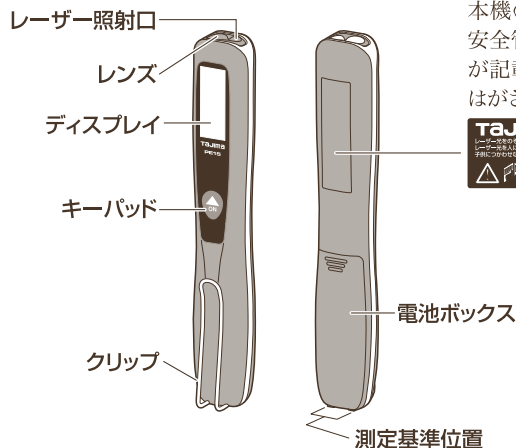
免責事項

- 取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に対しては、当社は一切責任を負いません。
- 本機の精度確認を怠ったことによって生じた付随的な損害(事業の利益の損失・事業の中断など)に対して、当社は一切責任を負いません。
- 火災・地震・第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に対して、当社は一切責任を負いません。

お手入れ・保管について

- レンズが汚れた場合は、市販のレンズクリーナーで拭き取ってください。
- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。シンナーなどの溶剤では絶対に拭かないでください。

各部の名称



ラベル表示

本機の背面にあるラベルは安全管理などに必要な内容が記載されています。決してはがさないでください。



操作

警告

* このアイコンが点灯している時は、レーザー光が照射されています。

■ レーザー光を直接のぞかないでください。

■ レーザー光を他の人に向けしないでください。

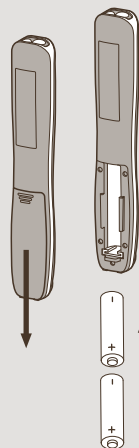
レーザー光を連続して見ると、視力障害を起こすことがあります。

電源の入れ方

お使いになる前に、電池ボックスに単4形アルカリ乾電池を左図の向きに2本正しく入れてください。

※ 付属の電池は動作確認用です。

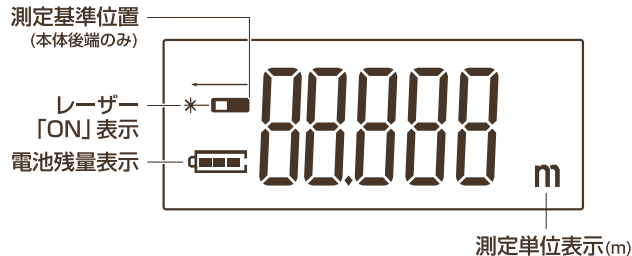
確認が取れ次第新品のアルカリ乾電池に交換してください。



キーパッドの名称



ディスプレイの名称



電源のON/OFF

ON: 電源/測距キーを押します。同時にレーザー光が照射されます。

OFF: 電源/測距キーを長押し(5秒)します。

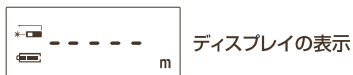
操作しない状態が30秒続くと、レーザー光がオフになります。その時点から更に90秒後には機器の電源が自動的にオフになります。





距離測定

- ① 電源/測距キーを押して、レーザーをONにします。



- ② レーザー光で距離を測定する対象物を狙って電源/測距キーをもう一度押します。
- ③ 測定された距離が表示されます。



測定基準

測定基準位置は本体後端に設定されています。

※測定基準位置は変更できません。

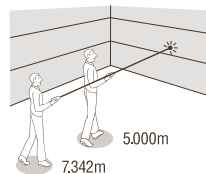


機能



連続測定

- ① 電源/測距キーを長押し（3.5秒）します。
連続測定モードに切り替わりリアルタイムの距離を表示します。測定物までの任意の距離に近付いたり、離れる際に使用します。



- ② 電源/測距キーをもう一度押すと、最後の測定値が表示されます。



電池残量について

電池残量が少ない場合は電池残量表示アイコンがとなります。
この場合はアルカリ乾電池2本を同時に交換してください。



こんなときは…

問 題	原因	処置
電源/測距キーが反応しない	衝撃を受けた後のハードウェアの保護	電池を一度外して入れなおす
	電池残量が少ない	新しい電池に入れ替える
	電源/測距キーの押し方が弱い	電源/測距キーを強く押す
連続測定モードにできない	電源/測距キーを押す時間が短い	電源/測距キーを3.5秒長押しする
測定中ディスプレイに数字が表示されず、ずっと“- - - -”が表示される または 精度誤差が大きい	測定対象が測距範囲外	測距範囲内で測定をする
	測定対象からの反射が不適切（反射が強過ぎる又は弱過ぎる） 例） ■測定面が濡れている場合や、金属面のように平滑または光沢がある場合 ■測定面が黒色や濃紺、深緑などの濃い色の場合 ■測定面が布や織物の場合 ■測定面にガラス、アクリル板など透明度がある場合 ■測定面に傾きや曲面がある場合 ■測定対象がレーザーポットに対して小さすぎる	測定ターゲットの表面を変更する 例）白い紙をあてがう、ターゲットプレート 品番: DISTO-TPL (別売) を使用するなど
	周囲の光が強すぎる	測定対象に何らかの覆いで影を作る
	使用・保管温度が高すぎる、低すぎる	使用温度範囲で少し経ってから使用する

 各処置を行っても精度誤差が改善しない場合は弊社フリーダイヤルへご連絡ください。

●材料を加工する際の寸法確認にご使用される場合

本製品の測定精度は $\pm 3\text{mm}$ ($+D \times 0.1\text{mm}$) です。※D=距離 (m)
対象物までの目安の距離を測る計測器です。

材料の寸法取りに使用する場合は、測定結果に余分の長さをプラスしてお使いいただくことをおすすめします。

 個々の製品で器差が異なります。常に長すぎる場合は余分を差し引いてお使いください。

精度確認方法

- 製品を誤って落としたり、何かにぶつけてしまった場合
- 正しい環境下で使用しても精度が気になる場合
下記の手順で精度の確認をしてください。

1. 屋内の柱間など距離が変化しない場所で、1～3m程度の距離を決めます。
 - ・測定対象の表面は白い柱（壁）で平坦であること。
 - ・周囲に強い光はないこと（窓際や照明の近くは避ける）
 - ・室温 $20^{\circ}\text{C} \sim 25^{\circ}\text{C}$
2. 1.で決めた場所の距離を10回続けて測定します。
3. 結果をお持ちのコンベックスや巻き尺と比較してください。

 精度が次の数式に当てはめて許容範囲内であれば問題ありません。
精度 = $\pm 3\text{mm}$ ($+D \times 0.1\text{mm}$) ※D=距離 (m)

 許容範囲外の場合、「アフターサービスのご提供について（重要）」ページをよくお読みいただき、弊社フリーダイヤルへご連絡ください。